N	57.4 k III.	著者		古米	読了E	読了日		ᄭᇈᆂᇠᄬᄱ
No.	タイトル	名前	No.	頁数		冊/月	評価	ひと 言感想
1	太陽の季節	石原慎太郎	31	285	1月5日		2.5	親世代の若い頃の空気感を垣間見れた。気分が悪くなる程のどぎつい部分が印象的
2	コミュニケーション技術	篠田義明	32	182	1月9日	1	0.5	分かり切ったことばかりで全く頭に残らない。果たして読む価値があったのだろうか ?
3	男性的人生論	立原正秋	24	188	1月17日	3	1	小説は古くても伝わってくるが、論文とかエッセイは古いと伝わってこないな。
4	窓際のトットちゃん	黒柳徹子	33	356	2月4日		2.5	徹子さんが伝えたいと願うパッションが伝わってきた。なっち (長女) に勧めてみよう。
5	太陽待ち	辻仁成	8	531	2月13日		2.5	やっぱり 辻仁成 は自分の感性に合っていると実感。
6	少年	ビートたけし	34	153	2月16日	1	2.5	情景が目に浮かび、感情も良く分かる気がした。ビートたけしってやっぱりすごいな。
7	この人はなぜ 自分の話ばかりするの	オジューエレン・ディミ	35	368	2月19日]	1.5	質問のしかたには注意しようと思った。 (期待 される「正しい」答えを出す ?隠す?)
8	ラジオデイズ	鈴木 清剛	36	175	2月22日		1.5	シロートっぽい 文章。悪 くはないが良くもない。あまり 印象に残 らない。
9	人は見た目が9割	竹内一郎	37	191	2月25日		1.5	当たり 前 のことばかりで、ほとんど 目新 しいと 感 じなかった。
	ランドリー	森淳一	38		2月19日		1.5	
11	蹴りたい背中	綿矢りさ	15	183	3月1日		3	学生時代の空気感が良く現れていて共感がもてる。当時の等身大の自分を思い出す。。
	高田馬場ラブソング	三田誠広	2	225	3月5日		2	コミック漫画のように面白く読めた。三田誠広ってこういう小説も書けるんだ。
	伊豆海岸殺人ルート	西村京太郎	39		3月11日		2	写真に写っている人のみが脅迫するという点が間違え。初めから話が破綻している。
	愛をください	迁仁成	8		3月18日		2.5	
		井上靖	40		3月28日		2.5	
	すずめ台駅前情報局	三田誠広	2	259	4月3日		1.5	
	日本人改造論一あなたと俺と日本人	ビートたけし	34		4月8日		2	無責任に笑い飛ばす生き方って素敵な面もある。だが極限での判断力や責任感は不可欠。
		村山由佳	35	214	4月11日		2	しろばんばに通じる (現代版) って感じがした。時代が変わっても人間の基本は同じ。
	男と女の進化論	竹内久美子	17	225	4月16日		2.5	
	葉桜の日	鷺沢萠	36	218	4月26日	4 .	1.5	
		藤堂志津子	37		5月5日		1.5	
	(再) 自転車少年記(文庫)	竹内真	1	288	5月9日		2.5	
		山崎武也	38		5月15日		1.5	
		迂仁成	8	000	5月21日		2	
	こころ	夏目漱石	39		5月28日		3	圧倒的な才能、優れた構成。考えることと行動することを自然に結びつけるのは難しい。
	号泣する準備はできていた	江國香織	40		6月3日		1.5	
	孤独かそれに等しいもの	大崎善生	16		6月9日		2	この作家の時間や記憶に対する考え方には、自分に共通する部分が多いと再確認した。
	右岸	迁仁成	8	200	6月18日		2.5	長編だが長さを感じなかった。茉莉の視点の左岸も早く読みたい(2冊設定も面白い)
	もものかんずめ	さくらももこ	41		6月24日		2	とても身近に感じられる面白さ。読者を惹きつける文章、参考にしたい。
		辻仁成	8	289	6月29日		2	後ろ向きになるのは良くないが思い出(特に家族間の共通の思い出)は必要だと感じた。
	肩ごしの恋人	唯川恵	42	325	7月10日		2	自分の道を信じて自分らしく生きるって重要。周りの顔色を見て生きるよりずっといい。
	誰がために鐘は鳴る(上)	ヘミングウェイ	43	411	7月22日		2	組織プレーにおける、しっかりとした考え方、信用の貯金の重要性を感じた。
33	エロイカ変奏曲	三田誠広	2	230	7月27日		2.5	芸術家の気概を、登場人物から学べた気がした。
	幸福な結末	辻仁成	8	215	7月31日		1.5	
35	博士の愛した数式	小川洋子	44	291	8月3日		2	人間の根底の愛とか人柄って にじみ出るものだと 感 じた。
36	初恋	ツルゲーノフ	45	137	8月8日		1.5	有名な本 なので読んでみたが、ドロドロしていて期待していた内容ではなかった。
	サマーキャンドル	吉元由美	46	203	8月21日		2	(大人の方が「せつなさ」を理解できる)という独自の考え方が面白かった。
38	四万十川	笹山久三	47	204	8月30日		1.5	前半はいまいち。後半で(思春期の影に追いやられた)少年時代 を瑞々しく 表 している。
39	ペトロスの青い影	三田誠広	2	205	9月7日		2	茸、薬草酒のある山暮らしの部分は面白かったが、小説の本題は良く分からなかった。
40	それでもいいと思ってた	木根尚登	48	301	9月11日		2	(全 く期待せずに読み出したが)深みに欠けるが分かりやすく結構楽しめた。
41	最終便に間に合えば	林真理子	49	238	9月17日		2	面白く読めたが、人間の嫌な部分をわざわざクローズアップするようで、、、
42	車輪の下	ヘッセ	50	246	9月28日		1.5	所々の詩的な表現で感心する部分 もあったが 、思 った 程良 くもなかった。
	氷点 (上)	三浦綾子	51	368	10月9日		2.5	玉置浩二「氷点」の影響で読んだが読みやすく話にひきこまれた。 子持 ちの 人 にお 勧 め。
	氷点 (下)	三浦綾子	51	374	10月22日		2.5	家族に対する考え方が現代と違うが、面白く読めた。名作と言われるだけのことはある。
45	坊ちゃん	夏目漱石	39	162	10月26日	3	3	江戸っ 子気 質から学べることって 色 々ある。時代を感じさせない 名作 。
46	ニュートンの林檎(上)	辻仁成	8	352	11月17日		3	物語の進行と共に過去の記憶カが甦り、時間を旅するかのような感覚が味わえる、
47	ニュートンの林檎(下)	辻仁成	8	375	11月28日		2.5	後半話のリアリティーが薄れる所が残念だが、作者の強い思いが詰まった意欲作。
	続 氷点 (上)	三浦綾子	51	351	12月5日		2.0	話の続きが気になり読んだ。『集めたものより 、与 えたものの』
		爆笑問題	11	357	12月10日]	2.5	どれも10年前の古いネタではあるが楽しく読めた。話の運び方が上手い。
50	30代に男がしておかなければならない。	鈴木 健二	52	240	12月15日	3	2.5	時代 も異なり違うと感じる部分も多いが、仕事との関わり 方 の一例として参考になった。